

平成 29 年 4 月 27 日

**Stanford Medicine SPARK 他主催  
Biomedical Innovation and Entrepreneurship  
Workshop 2017 in Tokyo  
受講者公募のご案内**

つくば臨床医学研究開発機構(T-CReDO) 機構長 荒川義弘  
同 TR 推進・教育センター長 野口雅之

◆ 概要 ◆

米国大手製薬会社の製品のオリジンの半数はアカデミアまたはベンチャー由来であると言われており、イノベーションを起こすには研究者・医療者・ビジネス界との異分野交流や若手研究者の活躍が期待されています。一方、その担い手となる若手研究者、医師等には、シニア研究者や先輩起業家・研究開発経験者、ベンチャーキャピタル等からの助言・協力が必要です。T-CReDO では、つくば地区での豊富な研究者等を対象に、医療・ヘルスケア領域の起業家育成プログラム “Research Studio” の構築を進め、アントレプレナー教育の推進に取り組んでおります。

このたび、創薬における橋渡し研究の指導・メンタリングを進める Stanford 大学 SPARK Program 等が主催する第 2 回「*Biomedical Innovation and Entrepreneurship Workshop*」が東京大学にて 7 月末～8 月 10 日に開催されることになり、事務局の東京大学医療イノベーションイニシアティブ様よりご案内をいただきました。これは、SPARK の講師陣による 2 週間の実践型プログラムで、世界中の SPARK プログラムのサイトから受講生が派遣されてきます。1 週目はアントレプレナーシップに係る教育、2 週目は実際のテーマを基にした実践的なプログラムになると思います。

このプログラムを、T-CReDO における教育研修活動の一環として取り入れたいと思います。そこで、今回 T-CReDO にてこの研修にかかる費用を支援いたします。つきましては、下記のとおり受講希望者の公募をいたしますのでふるってお申し込みください。この機会にぜひ独創的・革新的発想に基づく医療ソリューション開発を体感してください！

記

1. 日程 2017 年 7 月 31 日（日）～ 8 月 10 日（木）
2. 場所 東京大学本郷キャンパス（〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1）
3. 人数 1 名程度
4. 支援額 コース参加費用：US\$ 2600  
※ 費用に含まれるもの：講義・チュートリアル、宿泊代（朝食食付）、エクスカージョン  
※ 夕食および現地までの交通費は含まれません。
5. 受講資格 本学に所属する PhD（博士課程）または学位取得若手研究者で、創薬等医療系シーズ開発を目指した研究を進めている方。本プログラムにフル参加できる方  
英語力：ディスカッションできる程度が望ましい
6. 募集締切 2017 年 5 月 12 日（金）  
※ 主催事務局（東京大学）への個々の学生からの申請は受け付けていません。

7. 選考結果 5月下旬頃に通知の予定
8. コース概要 別紙記載の通り
9. 申込先 つくば臨床医学研究開発機構 (T-CReDO) TR 推進・教育センター (内線 3861)  
野口裕史 [noguhiro0164@md.tsukuba.ac.jp](mailto:noguhiro0164@md.tsukuba.ac.jp)  
小林美穂子 [mihoko.kobayashi@md.tsukuba.ac.jp](mailto:mihoko.kobayashi@md.tsukuba.ac.jp)

以上

(参考)

Stanford Medicine SPARK とは・・・

創薬シーズの開発における基礎研究から臨床試験までのトランスレーショナルリサーチ（橋渡し研究）を推進するために必要な教育やメンタリングを実施する米国スタンフォード大学のプログラム。

詳細に関して、以下をご覧ください。

【HP】 <http://med.stanford.edu/sparkmed.html>

【書籍】

「アカデミア創薬の実践ガイド -スタンフォード大学 SPARK によるトランスレーショナルリサーチ-」 東京大学出版会 等の文献

「A Practical Guide to Drug Development in Academia The SPARK Approach」 Springer Briefs in Pharmaceutical Science & Drug Development



## BIOMEDICAL INNOVATION & ENTREPRENEURSHIP WORKSHOP 2017

- ◇ **Date:** July 30th (Sun) – August 10th (Thu), 2017
- ◇ **Venue:** The University of Tokyo, Tokyo, Japan
- ◇ **Participants** PhD students from the universities or Academic Institutions

### Goal of the course

To train students to develop skills in design thinking, brainstorming, product development, and commercialization for unmet medical needs and to become more creative, innovative and savvy in translational research in the Biomedical Sciences.

### Outcome from the course

Students will gain confidence in their ability to come up with new ideas for novel medical health products and start to develop the ability to become biomedical entrepreneurs.

### Venue

The University of Tokyo, Hongo Campus  
7-3-1 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo Japan 113-0033



### Accommodations

Nearby The University of Tokyo

### Organizer

Prof. Michael Wallach, University of Technology Sydney (UTS)  
Medical Innovation Initiative (MII), the University of Tokyo  
SPARK, Stanford University

### Host

Medical Innovation Initiative (MII), The University of Tokyo  
Prof. Masuhiro Kato

### Support

The University of Tokyo Center of Innovation  
Clinical Research Support Center, The University of Tokyo Hospital  
Translational Research Initiative, The University of Tokyo  
University Hospital Clinical Trial Alliance

### Coordinator

Akiko Kishi Svensson

### Office

 sparktokyo-office@umin.ac.jp

C/O Medical Innovation Initiative (MII), The University of Tokyo  
7-3-1 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033, Japan  
TEL: +81-3-5841-1966

